

# 組合だより

第 240号 平成26年 6月 日本羊腸輸入組合

## ”頑張ろう日本”

関東地方も梅雨入り、いよいよ食中毒の季節到来です。毎年のことながら、この時期、各検査所では、職員全員が健康管理に注意を払うことはもちろん、うがいや手洗いを怠りなく実施して、食の安全・安心に貢献できるよう頑張っております。

去る5月28日、第51回通常総会が開催されました。その概要は、「1. 組合の活動報告」に記載しておりますが、事務局及び3検査所は、川村理事長を筆頭とする新体制の下で、組合員皆さまの御協力をいただきながら、そして組合員の共通の利益の増進を念頭に、真摯に組合業務に取り組んで参る所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 1. 組合の活動報告

○5月28日(水)14:30～ 第51回日本羊腸輸入組合通常総会

浜松町東京會館において、21組合員の出席を得て開催されました。また、経済産業省、農林水産省及び厚生労働省からの御来賓の皆さまには、ご多忙の中ご出席を賜り、この場を借りて御礼申し上げます。

総会では予定された議題7件につきまして、御審議・御意見をいただき、無事御承認いただきました。特に、今回は役員改選期でしたので、総会での理事の選任と選任後の第1回理事会での互選の結果、以下の新体制となりました。

#### 第52期 日本羊腸輸入組合役員名簿

理事長 川村 洋三  
副理事長 遠藤 久  
専務理事 依田 隆實  
理事 関 道康  
理事 佐藤 和統  
理事 松澤 豊二  
監事 新宅 久夫  
監事 吉井 健次

退任 尹 赫一(副理事長)

” 小澤悦夫(専務理事)

さて、財務省通関統計によれば、平成26年4月の天然ケーシングの総輸入量は、267.7トンとなり、前年同月に対し56.2トンの増加(+26.6%)でした。

国別では、中国原産のものが147.7トン(前年同月比+72.8トン、+97.2%)、オーストラリア原産のものが114.0トン(前年同月比+99.4トン、+684.0%)、ニュージーランド原産のものが1.9トン(前年同月比△98.9トン、△98.2%)でした。

平成26年5月の組合受付数量は、794,412ハンクス(前月比+8,538ハンクス、+1.1%)でした。

#### \*平成26年5月の組合受付数量

船舶	755,410 ハンク	
航空	39,002 ハンク	
合計	794,412 ハンク	(対前年同月比 113.4%)

## 2. 検査所だより

### 成田検査所の動向

5月の航空貨物の受付数量は、39,002Hksで、対前月比17.4%の減少でした。

5月に成田検査所に搬入された貨物は、6月5日現在消毒完了しております。

5月14日に東京税関の「社会悪物品等の摘発状況等に関する研究会」があり、平山副主任が受講し、その資料を基に5月26日昼休みに、職員全員に対して内部研修を行いました。

保税蔵置所に勤務する職員として、日々法令に則り業務を遂行しております。

5月28日に行われた第51回通常総会の懇親会での永年勤続表彰式において、当検査所から2名の職員が表彰されました。

5月30日に新旧専務理事が成田の関係機関に挨拶のために訪れ、税関、動検及び基準監督署の幹部に対し総会の終了と任務の交代を説明した後、天然腸の最近の輸入動向等について、予定時間を延長して意見交換を行いました。

その後、成田検査所も訪れ、職員に対し新専務からは、今後の抱負を、顧問からは これまでのお礼の言葉がありました。

### 平成26年5月分受付数量及び消毒等実績

種	類	前月からの繰越	受 付	消 毒	翌月への繰越
航空	羊 腸	0	39,002	33,002	6,000
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	0	39,002	33,002	6,000
船舶	羊 腸	20,500	78,160	98,660	0
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	20,500	78,160	98,660	0
合計	羊 腸	20,500	117,162	131,662	6,000
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	20,500	117,162	131,662	6,000

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

### 横浜検査所の動向

1. 梅雨の季節となってきたので、食中毒に罹らないよう職員に手洗いの励行及び体調管理に注意するよう周知した。
2. 受付数量が増加したことに伴い、5月14日(水)から2時間残業(3検査所)を実施し、滞貨の早期解消を図っている。
3. 5月28日(水)に開催された第51回日本羊腸輸入組合通常総会において、当所職員9名が永年勤続10年表彰を受けた。今後ともなお一層、羊腸消毒業務の遂行に万全を期すこととした。

#### [5月の受付数量と消毒数量]

1. 5月の受付数量は755,410Hksと前月に比べて2,756Hks増加し、前月比100.4%となった。
2. 5月の消毒数量(横浜検査所)は331,584Hksで、前月に比べ23,336Hks減の消毒数量であった。
3. 5月の成田転送分は78,160Hks(1日、8日、13日、20日、22日)でした。
4. 消毒終了予定  
消毒貨物が順調に搬入された場合の消毒終了予定日は、平成26年6月27日(金)です(成田転送分を含む)。  
注:消毒予定の順番は、当分の間、搬入期日が決まった順に消毒することにしていますので、消毒終了予定が受付番号順と異なることがあります。

5. 5月の受付数量、消毒数量、成田転送状況は、次のとおりです。

種別	前月の 繰越分	受 付 数 量	消 毒 数 量			成田転送 数 量	翌月への 繰 越 分
			横 浜	新山下	小 計		
羊腸	750,994	732,960	287,584	400,650	688,234	78,160	717,560
豚腸	48,500	22,450	44,000	0	44,000	0	26,950
計	799,494	755,410	331,584	400,650	732,234	78,160	744,510
牛腸	0	0	0	0	0	0	0

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

### 新山下検査所の動向

梅雨の季節が始まりました。ジメジメと湿度も上がり、ジメジメした気分になりがちですが、気分を変えて、心に太陽があるかのように明るく気分を高め、食中毒に気を付けながら消毒、検査業務に一同励んでおります。

5月28日に行われた第51回通常総会の懇親会で、永年勤続10年の表彰があり、当検査所から検査職の女子1名、消毒職の男子6名が表彰を受けました。

当所の5月受付数量及び消毒数量は、下表の通りです。

種別	前月の 繰越分	受 付 数 量	消 毒 数 量	翌月への 繰 越 分
羊腸	38,700	425,850	400,650	63,900
豚腸	0	0	0	0
計	38,700	425,850	400,650	63,900
牛腸	0	0	0	0

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

### 3. 今後の予定

6月 中旬                                      第2回 理事会(書面理事会)  
組合加入希望者があり、理事会に相談の結果、書面による採決と決定。

6月25日(水) 16:30～    第3回 理事会 (於:新橋亭)

#### \* 事務局から

第51回通常総会及び懇親会への多数のご参加、有難うございました。  
お陰様で全ての議題の審議をほぼ予定時間内に無事終了することができました。  
重ねて御礼申し上げます。